

政策 06 活力あふれるまちづくり

施策 01 商業の振興

あるべき姿

施策がめざす尾張旭市の姿
地域商業が発展し、活性化しています。

施策の成果状況と評価

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	市内商店の年間商品販売額（億円） 【産業課】	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		1,484	1,484	1,155	-	☔ (低下)
評価	(状況) R3経済センサスの調査結果が公表され、平成28年経済センサスの販売額と比較すると22.2%減少した。 (原因) コロナ禍における消費の落ち込みが非常に大きく、以前の水準への回復途上にあるため。	(億円) 				対 前年度
		☔ (低下)	目 標 達 成 度	(---)		

指標	市内商業が活性化していると思う市民の割合（%） 【産業課】	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
		26.6	33.7	-	35	(比較不可)
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得	(%) 				対 前年度
		(比較不可)	目 標 達 成 度	(---)		

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 地域商業の活性化

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	市内商店数（店）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
	【産業課】	424	424	434	430	☀ (向上)
評価	(状況) 令和3年経済センサスの調査結果が公表され、平成28年経済センサスと比較して10件増加した。 (原因) コロナ禍や物価高騰等の事業者にとって厳しい出来事が続いたが、事業継続を図れるように様々な支援策を行った結果、既存事業者数が維持され、新規創業者による増加分と合わせて目標値を達成することができた。					対 前年度
						☀ (向上)
						目 標 達 成 度
						☑ (達成)

基本事業01 地域商業の活性化

指標	日常生活に必要な商品（食料品、日用品、電化製品、飲食店）を市内で買う市民の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
	【産業課】	23.4	26.7	-	38	(比較不可)
評価	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達 成 度
						(---)

基本事業02 事業者への支援

指標	各種制度活用による経営力向上に取り組んだ商店数（件）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
	【産業課】	107	62	79	150	☔ (低下)
評価	(状況) R3年度の実績値と比較すると17件増加している。 (原因) コロナ対策の融資制度が終了したが、物価高騰等の影響を受けた事業者向けの融資制度が開始され、一定数の利用があったことが要因である。					対 前年度
						☀ (向上)
						目 標 達 成 度
						(---)